

平成25年度第3回豊山町給食センター運営委員会会議録

1 開催日時 平成26年2月21日（金）午後3時30分～4時15分

2 開催場所 豊山町給食センター 2階 会議室

3 出席者

（1）給食センター運営委員

学識経験者	伊藤政子
豊山中学校PTA代表	渡邊勝利
豊山小学校PTA代表	神代十五恵
新栄小学校PTA代表	坪井智恵
志水小学校PTA代表	秋田百合子
豊山中学校長	野村昌敏
豊山小学校長	平手ゆり子
新栄小学校長	鷲見 豊

（2）事務局

豊山町教育長	松田康朗
教育部長	坪井 悟
給食センター所長	飯塚泰行
栄養教諭	田中雅代

4 議題

（1）学校給食費の改定について

（2）平成26年度学校給食事業（案）について

（3）平成25年度学校給食事業（中間報告）について

5 会議資料

平成25年度第3回豊山町給食センター運営委員会会議次第

資料1：学校給食費の改定について

資料2：平成26年度学校給食事業（案）について

資料3：平成25年度学校給食事業（中間報告）について

6 議事内容

教育部長： 定刻になりましたので、ただいまより平成25年度第3回豊山町給食センター運営委員会を開催します。

なお、本日委員のうち、「丹羽委員」におかれましては、出席ができない旨、あらかじめ事務局に連絡が入っておりますので、報告させていただきます。

それでは、会議次第に沿って進めさせていただきます。まずは松田教

育長よりあいさつを申し上げます。

教育長： 最近、食物アレルギーやノロウイルスの事件がニュース等で騒がれています。教育委員会としても、これらの対応には十分に注意していきたいと考えております。本日の第3回の給食センター運営委員会では3件の議題がありますので、慎重なるご審議をお願いいたします。

教育部長： ありがとうございます。

続きまして、運営委員会の渡邊委員長よりあいさつをお願いします。

委員： 委員長に就任して早いもので1年になろうとしています。現時点で思うことは、この運営委員会で学校給食を試食できる機会がなかったことが残念な思いです。

学校給食は、大人になっても良い思い出になっています。栄養は元より喜ばれる安心・安全な給食の提供に、給食センターの調理員を始め関係者の皆様には更に努めていただきたいと思います。

教育部長： ありがとうございます。本日、配布しました資料の確認をお願いします。

平成25年度第3回豊山町給食センター運営委員会会議次第

資料1：学校給食費の改定について

資料2：平成26年度学校給食事業（案）について

資料3：平成25年度学校給食事業（中間報告）について

お手元の資料に不足、落丁などはございませんか。手落ちがございましたら、お申出ください。よろしいでしょうか

それでは、これからの議題につきましては、委員長よろしくをお願いします。

委員長： では、議事に入ります、不慣れではございますが議事進行については、ご協力のほど、よろしくお願いします。

それでは運営委員9人中、本日の出席委員数は8人です。よって定足数に達しておりますので本委員会は成立します。

では、初めに、「学校給食費の改定について」を議題とします、事務局より説明願います。

事務局： （資料により説明）

委員長： 説明が終わりました、質疑を行います。質疑のある方はどうぞ。

委員： 告知文書の配布日の説明がありましたが、3月24日は終業式なので学校からの配布物が多くなり、他のものに紛れ込んでしまう心配はないでしょうか。

委員（学校長）： 終業式の当日は、持ち帰る荷物は少ないので心配は無いと思われ

ます。担任から児童に注意するよう指導させます。

委員長： ありがとうございました。

質疑もないようですので、議題「学校給食費の改定について」は、終了します。

委員長： 続きまして、議題「平成26年度学校給食事業（案）について」を議題とします、事務局より説明願います。

事務局： （資料により説明）

委員長： 説明が終わりました。質疑を行います。質疑のある方はどうぞ。

委員： 献立委員会に出席する委員の方の仕事は、どの様なことをするのでしょうか。

事務局： 児童・生徒に提供する毎月の献立案について、毎年2校のPTAの代表者と各学校の給食主任、所長、栄養教諭、町調理員により協議しています。また、提供した献立に対する意見交換を行い、充実した喜ばれる献立内容に努めています。

委員： 卒業生を対象に行っているバイキング給食の実施月が、中学校は11月と説明がありましたが、もう少し遅くすることは出来ないでしょうか。

委員（学校長）： 進路相談やテスト等により、日程上、厳しい状況があります。

委員： 親子ふれあい給食の実施回数が学校毎に異なっている。何か理由があるのですか。

事務局： 親子ふれあい給食は3小学校全体で19日間、開催していますが、学校の事情により異なっています。理由として、豊山小学校は食育研究指定校と位置付けられたことから全学年を対象としておりますが、他校につきましては保護者の出席が困難な状況を考慮し対応しております。

委員長： ありがとうございました。

質疑も出尽くしたようですので、議題「平成26年度学校給食事業（案）について」は、これを了承いたしますことにご異議ございませんか。

異議なしの声により、それでは議題「平成26年度学校給食事業（案）について」は、これを了承いたします。

委員長： 続きまして、議題「平成25年度学校給食事業（中間報告）について」を議題とします、事務局より説明願います。

事務局： （資料により説明）

委員長： 説明が終わりました。質疑を行います。質疑のある方はどうぞ。

委員： 本町の給食の残さい量は多いのでしょうか。

事務局： 献立により差はありますが、近隣の市町の状況と比較すると当町は少ないと思います。

委員： 残さないような指導は行っているのでしょうか。

委員（学校長）：食の細い児童・生徒に無理な対応をすると好き嫌いにつながる恐れもありますので、栄養面についての指導は行いますが強制的な指導は行っておりません。

委員長： ありがとうございました。

質疑も出尽くしたようですので、議題「平成25年度学校給食事業（中間報告）について」は、これを了承いたしますことにご異議ございませんか。

異議なしの声により、それでは議題「平成25年度学校給食事業（中間報告）について」は、これを了承いたします。

委員長： それでは、次に「その他」に入りますが、事務局から、何か提案報告がありますか。

事務局： ございません。

委員長： 以上で、本日の委員会の議題は終了しました。不慣れでしたが皆様のご協力によりまして終了しました。これを持ちまして閉会といたします。

平成26年2月21日

中学校PTA会長 渡 邊 勝 利